

河北省南方では中國軍はツイジョー附近の……を奪回し、現在ツイジョーを包圍攻撃中である、尙中國軍は粵漢線附近に現れ日本軍に多大の脅威を與へて居る、六日中國軍は廣東城内に突入し日本警備兵を殺したので日本軍は戒嚴令を布いた、その狼狽振りが察せられる、中國軍別部隊は粵漢線に沿ふて廣東郊外に出現大脅威を與へて居る。

香港よりの情報に依るに廣東省では中國軍は廣東包圍の外に各地を奪回、これで日本兵二千餘を殲した、石龍をば現在中國軍は包圍攻撃中である、中國南部に作動する日本軍の軍用品が厦門に集中されて居るが厦門の中國軍は日本軍倉庫に火を放ち武器彈藥を焼拂ひ大打撃を與へた、河北中部ではアンプク方面で日本軍と激戦中である

河南省東部では中國軍は又もや開封を襲撃日本軍に大脅威を與へた、河南省北方でもモウケン：を奪回この戦闘で日本軍八百餘を殲した、廣西省東部ではチユウケン方面でゲリラ戦に出で日本軍二千餘を殲滅した、アンプクをば中國軍は包圍攻撃中である、同省の西北方、西南方でも日本兵殲滅戦が展開されて居る

一、ニュース

中國各部隊の勝利に英國會議員は連名を以て蔣介石に委員長祝電を發し、蔣委員長亦之に對し返電を發した、その大要次の如し

蔣閣下、中國が自由のために一致團結奮闘し勝利を得たるは吾人は祝福に堪えざる所である、反侵略同盟を以て闘争し世界民主諸國家が中國を支援すべきを英國人民は信じて疑はずと、之に對する蔣委員長の感謝電

吾人は誓つて人類の幸福のため世界平和のために奮闘するであらう平和と正義のために吾人を支持し共同目的遂行のために吾人を支援されんことを切望する……云々

内閣情報部五・二三

情報第八號

一 成都支那中央通信社報 (九日) 一

(臺灣總督府交通局遞信部聽取)

長沙發

中央方面ノ江西省中部、湖北省南部、湖南省北部等ニ於テ過去數週間ニ行ハレタ大小合セテ五十回ニ近イ戰闘ニヨリ支那軍ノ上ゲタ戰果ヲ戰略的觀點ヨリ軍事觀測通ガ説明スル所ニヨレバ(一)支那軍ノ此ノ作戰ハ長沙ヲ中心トスル湖南省南部一帯ヘノ日本軍ノ侵攻ノ企圖ヲ挫折セシメタ。(二)各戰闘ニ於テ支那軍ハ常ニ戰勝ヲ得タニモ拘ラズ然モ最小ノ犠牲ヲ拂ツタニ過ギヌ。殊ニ最後ノ十日間ノ戰闘ニ於ケル死傷者數ハ我方ハ敵ノ半數ニモ及バヌ。(三)支那軍ガ攻撃ニ向ツタ所デハ必ズ敵ノ機先ヲ制シタ。(四)支那軍ハ常ニ日本軍ノ弱點ヲ觀破シタ爲日本兵ノ損害ハ多ク日本軍陣地ヲ比較的多數ニ奪ツタ。之以外ニモ支那側ハ正規軍ト遊撃隊トガ緊密ナル連絡ヲ保チ遊撃隊ガ野戰ニ出動スル事スラ稀デハナカツタ事モ特筆ニ値スル。支那軍ハ第一線ニ於テ要點ヲ必ズシモ盡ク占領シテハ居ナイガ必要ノ時ニハ直チニ奪回シ得ルト述ベテ居ル

重慶發

支那ノ各都邑ニ對シ殘酷ナル空襲ヲ繰返シツツアル日本空軍ハ昨日モ晝間ハ南昌ニ近キ三

77

江口ヲ、夜間ハ宜昌ヲ襲ヒ又福建省延平ニハ最初ノ空爆ヲ敢行シ各地住民ヲ恐怖ニ陥レタ
又全国各地カラノ來電モ空爆ノ被害ヲ報ジ去七日一日ニ全国各地ニ於テ投下サレタル爆彈
ハ總計三百、之ニヨル死傷者ハ數百ナリト報ジテ居ル。尙日本空軍ノ空襲範圍ハ江陝省西
福建浙江省湖北ノ全地域ニ及ブ

鄭州發

去四月二十七日日本軍ノ油斷ニ乘ジタ支那軍一部ハ秘カニ日本軍ノ警戒線ヲ突破シテ山東
省北部ノ棗衝德州ヲ襲ヒ同地ノ日本軍用倉庫軍需工場傀儡政廳等ヲ焼失セシメ數時間後日
本軍ノ援兵來ラザル中ニ悠々立去ツタガ其ノ際德州ノ津浦鐵路ノ切斷ニモ成功シタ
(註)尙右ノ外ニ

一、江南鄱陽湖東側及揚子江北岸ノ安徳各都市ニ於ケル戰況

二、重慶ノ空爆被害者救済狀況

三、全國産業會議模様

等ノニュースモアリタリ

内閣情報部報。一五 情報第一號

「汪精衛上海着」と支那紙報す

同報來電——不發表

香港十三日發同報

當地支那紙立報(共產系)は十三日朝刊トツツに「汪精衛日本より上海へ歸着す」と題し大
要左の記事を掲げてゐる。

汪精衛は十日、日本より上海へ到着した。同行者は日本人影佐である。當夜は傳市長の款
迎宴に出た。汪が日本へ行つたのは汪派が上海で日本代表と結合した運動方法に就いて相
談しに行つたのだ。汪は上海に歸つて來たのでこれから上海での活動が始められるであら
う。十日夜十時汪派の一人は文滄報を訪問して、月數千弗で買収方申込んだが、文滄報で
はこれを即座に拒絶した。